



2018年11月7日

## 熱気球「まもるくん号」が2018佐賀バルーンフェスタに出場 ～快晴に恵まれた大空にキャラクターのビーバーが浮かぶ！～

共栄火災海上保険株式会社(本社:東京都港区新橋1-18-6、社長:助川龍二)は、「ビーバー・バルーン・クラブ」(所在地:佐賀県佐賀市、会長:鶴崎伸一氏/当社佐賀支社代理店店主)と合同で、「2018佐賀インターナショナルバルーンフェスタ」(会場:佐賀市嘉瀬川河川敷、開催期間:10月31日～11月4日)に出場しました。

大会では、熱気球「まもるくん号」がフェスタ部門に出場し、「ビーバー・バルーン・クラブ」のスタッフ約20名が参加者や見学者をはじめ地域の方々との交流をはかりました。

熱気球「まもるくん号」は、当社が1992年の創立50周年を記念して製作、球皮には当社の主力保険商品「まもるくん(建物更新総合保険)」のキャラクタービーバーがデザインされています。運営は「ビーバー・バルーン・クラブ」に委託し、主に西日本地区を中心に施設※への慰問、競技大会への出場など、積極的な活動を展開しています。ビーバー・バルーン・クラブが、26年間で訪問した施設の数約400か所に上ります。

26年目を迎え鶴崎会長は、「これからも地域の皆さんに夢を届けていきたい。」とコメントしました。

当社では、今後も各種イベント活動等を通じ、地域や社会との交流を積極的にはかって行きます。

※ 全国の児童養護施設、養護学校、肢体不自由児施設、児童自立支援施設(旧教護院)、老人ホームなど各種福祉施設へ慰問を行っています。

### 【2018佐賀インターナショナルバルーンフェスタの概要】

会 場 : 佐賀市嘉瀬川河川敷  
開催期間 : 2018年10月31日(水)～11月4日(日)  
主 催 : 佐賀バルーンフェスタ組織委員会  
参加機数 : 総数109機(17カ国・地域から)



### ビーバー・バルーンクラブについて

きっかけは、障害者の方の「鳥のように自由に空を飛びたい。風のように走りたい」という言葉でした。1992年4月に誕生したビーバー・バルーンクラブは、養護施設や肢体不自由児施設の子供たちを中心に「大空を駆けめぐる」感動を味わってもらおうと、熱気球搭乗体験イベントを実施しています。この活動に当社が熱気球を提供するとともに運営をサポートしています。